

第36号



ニュース

ニュース

CCW駒沢選手 スポーツ観光マイスターに任命

2月28日にCCW レッドスパークスホッケ一部に所属している駒澤李佳選手が新たに「スポーツ観光マイスター」に任命された。これは、観光庁が2010年7月に創設され世界的、全国的に活躍するスポーツの関係者や選手、元選手を「スポーツ観光マイスター」として、任命するシ



テムとなっている。スポーツを通して国際交流など、様々なことでスポーツ観光、訪問観光のPRにつながることを目的としており、その他の任命された方としては、フリップ・トルシエさん(元サッカー日本代表監督)、大林素子さん(元バレーボール全日本選手)、福島千里さん(陸上競技選手)、寺田陽二郎さん(レーシングドライバー)など駒澤選手を含めると17人になる。チームでは3冠を目標に日本代表では、4月に岐阜県で行われるロンドンオリンピック最終予選を獲得し、ロンドンでのメダルを目標に、今年更なる飛躍の年にしてもらいたい。ロンドンオリンピック日本代表候補には小野真由美選手などの選出が予想されるのでロンドンオリンピック出場に向けてチームに貢献して欲しい。

オリンピック最終予選の日程 会場:岐阜グリーンスタジアム

4月25日(水)	日本 VS オーストリア
4月27日(金)	日本 VS マレーシア
4月29日(日)	日本 VS チリ
5月1日(火)	日本 VS アゼルバイジャン
5月3日(木)	日本 VS ベラルーシ



不屈のランナー尾方剛 現役引退



男子マラソン 05世界選手権銅メダリスト、08北京五輪代表の尾方剛(38)が3月2日、「競技の第一線から退く」と現役引退を表明した。エントリーしていたびわ湖毎日マラソンを調整不足により欠場、ロンドン五輪へ

の道は閉ざされてしまった。昨年12月の福岡国際マラソンに進退を懸けて臨んだが2時間46分39秒の425位に終わり「福岡でロンドン五輪を狙うしかないと思っていた。ここで線を引かなければいけないと思う」と、引退をほのめかしていた。尾方は、広島・熊野高から山梨学院大を経て、1996年に中国電力に入社。世界選手権に2003年から3大会連続で出場。05年には銅メダルを獲得した。08年には北京五輪に出場、日本人トップの13位と健闘した。尾方の競技生活は故障と挫折との戦いだった。大学時代に故障し成績が低迷、一時は強いストレスから全身脱毛症をも経験したがそこから這い上がった。中国電力に入社後もしばらく不調が続くが、04年ニューイヤー駅伝で中国電力を初優勝に導くなど次第に力を取り戻していく。そして、2005年世界陸上ヘルシンキ大会で銅メダルを獲得した。尾方の努力が報われ世界に羽ばたいた瞬間だった。栄光と挫折。苦難多き競技人生。だからこそ多くの人に愛され応援されてきた。逆境から必ず復活する不屈のランナー・尾方剛。数多くの感動をありがとう。

中国電力
陸上競技部

ワクナガ・メイプル共に4位で幕を閉じる

3月4日、日本ハンドボールリーグのレギュラーシーズン最終戦が行われた。男子のワクナガレオリックはすでにプレーオフ進出を決めているが、女子の広島メイプルレッズは勝たなければプレーオフに進むことができないという大事な試合となった。最終戦、ワクナガレオリックの相手は琉球コラソン。ここで勝利を収めいい流れのままプレーオフに臨みたい。試合開始早々からワクナガはNo.23キャプテン東長濱を起点にチーム全体がよく動き、試合の主導権を握った。結局31-21の大差をつけて最終戦を白星で飾りプレーオフに弾みをつけた。一方の女子広島メイプルレッズは3月4日にプレーオフ進出をかけてソニーと対戦。勝者がプレーオフ進出ということだけに両者白熱した試合が予想された。試合開始から両チームとも一歩も退かない状況が続く。しかし後半6分過ぎにソニーが5連続得点し均衡が崩れ一時は9点もの差がついてしまう。広島メイプルレッズは2年連続のプレーオフ進出とはならなかった。そして3月10日、日本リーグ制覇をかけたプレーオフが開催され、ワクナガレオリックは準決勝でレギュラーシーズン一位の大崎電気と対戦。プレーオフは負けたら終わりのトーナメント戦であるためお互いに一歩も譲らぬ大接戦となった。最初にチャンスが訪れたのはワクナガ。相手の反則により7Mスローのチャンス。流れを引き寄せたかったが相手GKNo.1浦和の好セーブにより得点にはならなかった。さらに相手の選手退場により一時は数的優位に立つものの、ペースを掴むまでには至らず、悔しい惜敗となった。ワクナガレオリックは結局4位でシーズンを終えた。ワクナガレオリック・広島メイプルレッズの今シーズンは共に4位という結果で幕を閉じた。勝ち負けの世界で目指すはひとつ。試合後に深々と頭を下げる選手たちに最大級の拍手と感謝を送りつつ、来季の躍進に期待し、そして広島に“日本一”を掲げてほしいと願うばかりだ。

個人賞一覧

GK7mスロー阻止率

ワクナガ

1位 松村昌幸選手 Ave 0.429

メイプル

1位 堂面妙子選手 Ave 0.320

ベストセブン

メイプル

高山智恵選手



JT 惜敗で、7位に終わる。 入れ替え戦へ



3月3日、4日呉市総合体育館でV・プレミアリーグがあった。3日にJTサンダーズは3位・堺ブレイザーズと対戦し、セットカウント1-3で敗退。セット終盤で逆転に成功するものの、自らの連続ミスが目立った。対戦相手である堺が自力で4強進出を決めた瞬間を、選手たちは目の当たりにする結果となった。4日は、4強へ残されたあと1つのポストへのわずかな可能性にかけ、パナソニックパナサーズとの試合に臨んだが、立ち上がりから相手のペースになり、フルセットの末、敗戦。結果リーグ戦を7位で終えるとともに、V・プレミアリーグ残留をかけて、3月30日(土)と4月1日(日)のチャレンジマッチ(入れ替え戦)へ臨むことになった。

サンフレッチェ広島 上々の滑り出し



今年で20年目をむかえる森保一監督率いるサンフレッチェ広島は、3月10日に開幕戦を迎えた。対戦相手は昨年まで6季広島で指揮を執ったペトロヴィッチ前監督や、サンフレッチェ広島出身のDF 槇野智章、MF 柏木陽介が所属する浦和レッズ。開幕戦では、歴代7位となる29603人がスタジアムに詰めかけ、スタジアムの最上列まで紫に染まった。試合は、後半4分にミキッチからのクロスを手原がシュートし、キーパーのこぼれ球をFW 佐藤寿人が左足で押し込み、そのまま1点を守りきり、3年ぶりの開幕戦勝利をおさめた。これが佐藤選手のJ1通算96点目のゴール。「上には上がいるが、Jの歴史に名を刻みたい。」と語っている。第2節は清水エスパルス。広島は立ち上がり前半9分、失点を許すと、後半6分にも失点を許してしまう。新加入選手のDF 千葉和彦が移籍後初ゴールを決め1点を返すものの、そのまま追いつくことはできず、開幕2連勝とはならなかった。続く第3節相手は鹿島アントラーズ。この日はMF 大崎が大活躍。前半25分の先制点の起点になると、後半26分には絶妙な飛び出しから追加点。昨年リーグ戦出場がなかっただけに、今シーズンにかけける思いは強い。

NTT 西日本高川選手 現役引退



胴上げされる高川選手

NTT 西日本広島ソフトテニスクラブ男子チームの高川経生選手が、3月10日、11日に行われた第16回アジアカップひろしま国際大会で現役を引退した。高川選手は、数々の試合で勇姿を見せてくれた。国内だけでなく国外の試合でも活躍し、結果を残してたくさんの人に感動を与えてくれた。高川選手からファンへのメッセージとして以下のような言葉が述べられている。「いつも暖かいご声援ありがとうございます。3月10・11日、広島市中央庭球場におきまして、第16回アジアカップひろしま国際大会に出場しました。私は、この大会をもちましてNTTでの現役生活を終えることとなりました。長かったようで短かった17年間、辛く悔しいこともありましたが、たくさんの方々の支えにより、ここまでソフトテニスに携わることができました。今後は、今までのことを振り返り、ソフトテニス界の更なる発展に少しでも貢献できればと考えています。最後に、多くの暖かいご声援をいただきました全ての皆さまに心より感謝しております。そして、「ありがとう！ソフトテニス！！」感謝の気持ちで一杯です。長い間、本当にありがとうございました。」17年間でたくさんの人にすばらしいプレーを見せてくれた高川選手。引退されるのは大変寂しい事であるが、これまで高川選手が見せてくれたように今後もNTT西日本広島ソフトテニスクラブの活躍に期待したい。

オリンピック 韓国代表 候補に3名



朴善美選手 宋海林選手 イ・デホン選手

サンフレッチェ広島に今季新加入したMFイ・デホン選手がオリンピック韓国代表トリニントングキャンピングメンバーに選出され、トレーニングキャンプが3月26日から始まった。また広島メイルレッズの宋海林選手が韓国代表候補に選出された。21日から始まったソウルでの合宿に参加中。そして、韓国代表候補として、ホスト国である韓国代表候補として、朴善美選手が候補に選ばれている。県内のクラブチームに在籍している外国籍の選手も日本と同じようにオリピック出場に向けて着々と準備を進めている。日本の選手もこの2人に負けないように頑張っている。

1部残留ならず！

バドミントン日本リーグ

バドミントン日本リーグは2月26日(日)に東京都墨田区総合体育館で入替戦が行われた。日本リーグ8位だった広島ガスは1部残留をかけて2部リーグ優勝のヨネックスと対戦。第一ダブルスの小池・桜井組は勢いに乗って2対0でストレート勝ち。しかし、シングルの井上選手が粘りを見せましたが惜敗。勝負は第二ダブルスの橋本・奥井組にもつれ込んだ。一進一退の攻防が続く第一ゲーム中盤奥井選手が右膝を負傷してしまい無念の途中棄権となった。この結果広島ガスの1部残留はならなかった。来シーズン一部昇格をかけて2部リーグで戦うことになる。新入団選手を迎えて1部昇格という目標にむけての新たな戦いがはじまる。今までの経験を生かして1年での1部リーグ復帰を果たしてもらいたい。これからも広島ガスの活躍を期待して応援していきたい。



開幕1軍へ！熾烈な争い

トレードで西武から江草獲得



プロ野球公式戦はセ・パ両リーグとも3月30日に開幕する。野村カーク3年目の2012年シーズンは「破天荒 GROUND BREAKERS ~前人未踏~」をキャッチフレーズに掲げた。投手陣の先発ローテ候補は前田(健)、バリントン、福井、大竹、篠田やルーキー野村だ。注目を集める新人、野村は3月4日の中日戦でオープン戦に初登板。3回を1安打に抑え、3つの三振を奪った。「緊張感はそのままでなかった。調子は良くも悪くもなく。不満ではないが、胸を張れる投球でもないです」と野村はデビュー戦を冷静に振り返った。初先発の同11日(ヤクルト戦)は4回2失点ながら修正力も見せた。課題はむしろ中継ぎ陣だろう。昨年活躍した今村や復活を期す永川、梅津などがオープン戦で登板したものの制球にいまひとつ難が残る。西武から移籍の左腕江草らを含め守護神サファテにどう繋ぐか。4月3日、マツダスタジアムでの巨人との地元開幕戦が待ち遠しい。また10日カープが西武とのトレードが合意に達した。2004年に首位打者、最多安打を獲得した赤ゴジラこと嶋重宣外野手(35)が西武へ、カープには左投手の江草に貴投手(31)。入団した江草はケガで今季絶望の青木の穴を埋める中継ぎで起用が有力だ。福山市出身の江草は「子どもの頃からカープファンだったカープのユニフォームを着られるのすごく興奮しています」と意欲満々だ。背番号は29。

*** ロゴマークの意味 *** 広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。

